

事務事業名		研究会講師派遣事業		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:6: 豊かな心を育む人づくりの推進		事業期間	
	施策名	2:7: 義務教育の充実			
	基本事業名	0:2: 生涯学習の基礎を培う教育の推進		<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 - 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令				予算科目 会計 款 項 目 事業 01 10 01 03 06	
所属	部課名	教育委員会 学校教育課		全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A)+(B) 0	
	係名	指導係	電話 0192-27-3111 内線 263		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 本事業は、各学校の校内研究の充実と授業の質の向上のため、専門的な知識・技術を有する指導者を派遣するものである。(各校からの派遣要請により、指導者を要請のあった学校へ派遣する。) 事業費の内訳は、旅費である。					

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動)		名称	
前年度実績 (前年度に行った主な活動)		単位	
小・中学校の校内研究会への指導主事の派遣		ア	派遣の回数 回
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)		イ	
前年度と同様		ウ	
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)	
小・中学校教員		名称	
		単位	
		カ	小・中学校教員数 人
		キ	
		ク	
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)	
教員が、「わかる授業」を実施する。		名称	
		単位	
		サ	児童への質問紙 (あなたは、授業がどの程度わかりますか? …ほとんどわかる + だいたいわかる) によって成果をみる。 %
		シ	生徒への質問紙 (あなたは、授業がどの程度わかりますか? …ほとんどわかる + だいたいわかる) によって成果をみる。 %
		ス	
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)			
個性が生かされる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (実績)	22年度 (目標)	
投入量	事業内訳	単位							
		千円							
		都道府県支出金							
		地方債							
		その他							
	一般財源		68	44	45	36	43	45	
	事業費計 (A)		68	44	45	36	43	45	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
	延べ業務時間	時間	200	200	200	200	200	200	
	人件費計 (B)	千円	800	800	800	800	800	800	
トータルコスト(A)+(B)		千円	868	844	845	836	843	845	
活動指標	ア	回	40	40	40	40	40	40	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	人	420	423	410	425	421	421	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	%	86.7	90.0		88.9	90.1	90.1	
	シ	%	74.1	71.3		74.2	76.6	76.6	
	ス								

事務事業ID	0926	事務事業名	研究会講師派遣事業
--------	------	-------	-----------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 教員の授業力の向上を図ることがきっかけとなり、本事業が開始した。(開始年度:不明)			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 各学校からの指導主事派遣要請(教員の授業力の向上を図るため、指導主事の派遣を学校が教育事務所・教育委員会に要請する。)が増加している。特にも学力低下問題が取り上げられて以降、急増している。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 保護者から、児童生徒の個性をいかした授業を望む要望が寄せられている。また、当市教育委員会や県教育委員会も学力向上を重点項目に掲げている。			

2 評価の部(SEE) *原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 教員が児童生徒の個性を生かした授業を展開できるようになれば、それに伴い児童生徒の学ぶ心は醸成される。児童生徒の学ぶ心は、市民憲章「学ぶ心を大切に、香り高い文化のまちをそだてます。」の実現に欠かせない事項であるので、本事業は当市の政策体系に結びつく。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 教員が、児童生徒の個性を生かした授業を展開できるようになることは、児童生徒の学ぶ心が醸成されることにつながる。児童生徒のためになることに加え、その家族・保護者のためにもなることを考えると、税金を投入して達成する目的であるといえる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ この事業は、教員以外には必要性の低いものなので、対象は、小・中学校教員に限定するべきである。また、児童生徒の学ぶ心の十分な育成のためにも、意図の拡充は必要ない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 各小中学校で、熱心な校内研究が推進されており、一定の成果をおさめている。平成21年度の成果指標は、90%77%であり、成果の向上余地がある。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 小学校では小規模校が増加し、中学校でも、1校に同じ学年や同じ教科を担当する教員が複数いる学校が少ない中、指導主事を交えた研究会は是非必要である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 校内研究会にかわる研究会は他にない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 各小中学校で開催される校内研究会のうち、指導主事を招聘して行われる研究会は全体の3分の1程度である。事業費の内訳は、指導主事の旅費であり、招聘回数を減らすと研究会の内容がさらに薄れてしまう。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ これ以上の削減はできない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ この事務事業の受益者は特定できないし、特定できたとしても学校関係者の研究の推進は行政のコストとして負担するのが妥当である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	0926	事務事業名	研究会講師派遣事業
--------	------	-------	-----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>		目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 全国的に学力の向上が重点項目に取り上げられており、校内研究会の充実は非常に重要である。</p>																			
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 現状維持。</p>		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上																																
	維持			×																													
	低下		×	×																													
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 校内研究会が充実する工夫を研究主任(各学校)が中心となって行う。</p>																																	

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	学校教育課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input checked="" type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>		<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 適切な執行がなされている。</p>																		
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																															
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> <td><input type="checkbox"/> 目的再設定</td> <td><input type="checkbox"/> 事業統合・連携</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</td> </tr> <tr> <td colspan="5">事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</td> </tr> </table> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 指導主事等の講師派遣回数が少ないが、少ないなりに成果があがるよう研究会の工夫が必要である。</p>		<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)					<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 目的再設定	<input type="checkbox"/> 事業統合・連携	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持																													
事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)																																	
		コスト																															
		削減	維持	増加																													
成果	向上																																
	維持			×																													
	低下		×	×																													

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
